

レジメン番号	0451	レジメン名	ELd 療法 3 サイクル以降
登録診療科	血液内科	使用薬剤	エムプリシティ、レブラミド、デキサート、レナデックス
がん腫	多発性骨髄腫	インターバル日数	28 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 ( / )	Day8 ( / )	Day15 ( / )	Day21 ( / )	Day22 ( / )	…Day28	Day1 ( / )
エムプリシティ 10mg/kg	点滴	mg	↓		↓			4 週間を 1 コース	↓
レブラミド 25mg/日※1	経口	mg	↓	↓	↓	↓	↓		↓
レナデックス 28mg/日	経口	mg	↓		↓				↓
レナデックス 40mg/日	経口	mg		↓			↓		

(支持療法)

※2 Day1,15 経口剤あり

デキサート 6.6mg/body	点滴	mg	↑		↑			4 週間を 1 コース	↑
---------------------	----	----	---	--	---	--	--	----------------	---

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
① エムプリシティ	300mg	生食 230mL	※3 医師の指示通り/輸注ポンプ
	400mg	300mg : 1V13ml の注射用水で溶解 400mg : 1V17ml の注射用水で溶解	
② デキサート	3.3mg	生食 100ml	15 分/点滴
③ 生食	250ml		メインルート/持続

①開始 3～24 時間前にレナデックス 28mg 内服

投与間隔>

(メインルート/持続)

(15 分)

(※3)

投与順番> ③ → ② → ① → 終了

②は①投与 45 分前までに投与終了

【備考】

※1 レブラミドは 5-25mg の範囲で調節

※2 エムプリシティ投与 30 分前に、抗ヒスタミン剤、H2 受容体拮抗剤及び解熱鎮痛剤の予防投与を行う

※3 エムプリシティ投与速度

投与時期		投与速度 (mL/時)		
		投与開始 0～30 分	投与開始 30～60 分	投与開始 60 分以降
第 1 サイクル	初回投与	30	60	120
	2～4 回目投与	60	120	
第 2 サイクル以降		120		